

取組 5 子どものための京都式少人数教育

小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能な教員を配置し、市町(組合)教育委員会が子どもや学校の状況に応じて、少人数教育の手法を選択して実施。特に小学校1・2年生では、35人以下の少人数学級編制に加え、チームティーチングを行うなど、きめ細かな学習・生活指導を推進します。

市町(組合)教育委員会が
少人数授業
チームティーチング
少人数学級
から自由に選択

取組 6 「京の子ども 明日へのとびら」

京都ゆかりの文化人や学識経験者など、各分野で活躍する51名の執筆陣による生き方応援メッセージがいっぱいつまつた、子どもたちの「心の教育」のための学習資料集です。



取組 7 京の子ども元気なからだスタンダード

一人一人の子どもの運動や身体動作の獲得状況を把握できる指標『京の子ども元気なからだスタンダード』(小学校中学年用)・『スタンダードPLUS+』(小学校高学年用)を活用し、子どもたちの実態に応じた体力向上を図ります。



取組 8 京都府スーパーサポートセンター～特別支援教育の充実～

宇治支援学校内に設置の「京都府スーパーサポートセンター(SSC)」を拠点に、府内各地で専門的な研修、研究、教育相談を行い、発達障害を含む障害のある子どもたちへの、就学前から卒業後に至るまでの一貫した特別支援教育を推進します。

取組 9 「もうすぐ1年生」体験入学

小学校に入学してからの生活をスムーズに送れるように、入学前の子どもたちに対して体験入学や出前授業、交流学習など、年間を通して多彩な取組を行います。



取組 10 京都フレックス学園構想の推進

卒業までの年数を選んだり、授業の時間帯を選んだりできるなど、様々な学習ニーズに対応できる新しいタイプの高校を新設します。京都府オリジナル教材、実習や体験学習を多く取り入れた授業、民間企業や大学等との連携など、これまでにない多様な学習スタイルを取り入れます。

取組 11 府立高校の魅力づくり

生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、時代の変化に対応した教育を実践するため、高校の魅力づくりを進めます。

- ・大学と連携したスクールラボを高校内に設置し、共同研究をスタート
- ・職業学科共同で新たな商品ブランドの開発や、「高校生カンパニー」を創業し、企画・生産・販売までを実践
- ・高校と先端企業が一校一社連携し、キャリア教育を充実
- ・「数学グランプリ」や「物理グランプリ」の開催
- ・各高校独自の特色ある取組を支援

取組 12 結ネット KYOTO～子どもと社会を結ぶまなびづくり～



法教育や消費者教育、租税教育など様々なテーマについて、専門家による出前授業をスムーズに実施するため、関連する機関や団体とのネットワークを広げます。

取組 13 高校生グローバルチャレンジ500～国際社会で活躍できる人材を育成～

友好提携都市である英国エдинバラをはじめ、世界各地への府立高校生の短期・長期留学を支援します。語学研修に加え、演劇やスポーツなど、自分がチャレンジしたい分野を海外で学べるシステムにより、グローバルに活躍できる人材を育成します。

取組 14 教師を目指す学生への支援

教師を目指す大学生に即戦力となりうる実践力を身に付けてもらうため、大学と協働した学校インナーシップ「教員養成サポートセミナー」や「教師力養成講座」を実施し、優秀な人材の育成に努めています。実習校には専任の指導教員を配置するなど、全国に例のない充実した体制を整備しています。



取組 15 学校改革リーダーの養成

中堅・若手のイノベーションリーダーが、大学や企業等での研修を通して高校改革に関わる研究を行い、教育委員会に施策の提言を行います。次世代のリーダー養成と学校現場における改革機運の醸成を目指します。

取組 16 子どもたちのいじめや暴力をなくすための取組～いじめや非行の未然防止、早期発見、早期解決～

- ・PTAと連携した地域住民による声かけ・見守りなど、いじめ・非行防止キャンペーンを行います。
- ・「スクールカウンセラー」や「まなび・生活アドバイザー」等を学校に配置し、いじめや非行などの早期発見や相談体制の充実を図ります。
- ・「いじめ対策専門指導員」を学校に派遣し、いじめの早期解消に向けた指導等を行い、学校を支援します。
- ・児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を推進するため、警察や関係機関との連携を図ります。

取組 17 「ふるさと京都」を学ぶ教員用テキスト

すべての教員が「ふるさと京都」の伝統や文化を子どもたちに教えられるよう、教員用テキスト『京都府の「歴史・伝統・文化」を学ぶために・教えるために』を作成しています。

取組 18 子どもたちの「いのち」を守る取組の推進



交通安全、不審者対策、防災教育など、子どもたちに自ら「いのち」を守るために必要な「知恵」を身に付けさせるための取組を支援します。また、各校の学校安全計画をより実効性のあるものにするための研修や危機管理マニュアルの作成に対して、チェックやアドバイスを行います。

取組 19 災害に強い安心・安全な学校づくり

災害から子どもの命を守ることを最優先に、府立学校施設の耐震化工事に取り組み、平成27年度までに全棟着手を目指します。